

御船小学校の沿革 (明治～昭和56年)

年 度	事 項	校長名	備 考
明治初期	寺子屋教育存続 (御船4 辺田見2 滝川1)		明4 文部省創設
明治 5	辺田見学校 御船学校 創設		3/3 学制頒布
明治 8	10月1日 御船学校設立開校 (生徒95名、旧文武館跡)		
明治 9	増改築 生徒数130名		
明治10	2月 西南の役が激化、校舎が県庁舎になる。休業6月に及ぶ		
明治12	1月 郡役所庁舎となる。御船町818番地に校舎移転。		郡制改革 9/29 教育令公布
明治13	校舎増築		12/28 教育令改正
明治14	校舎増築 (生徒数100名を越す)		
明治15	旧校地 (文武館跡) に復帰		郡役所新築
明治19	4年生尋常小学校義務教育になる。		4/10 小学校令公布
明治20	4月1日 御船尋常小学校と改称 辺田見学校は辺田見尋常小学校と改称		上益城高等小学校が 一丁目に開校
明治21	山小学校とする議が起る		
明治22	教室、2階建て 増築		4月 辺田見村・滝川村 が合併
明治24	7月1日 御船小学校滝川分校 (上迎町) が独立し、滝川尋常 小学校となる。教育に関する勅語を拝戴		23年 教育に関する勅 語
明治25	天皇・皇后両陛下の御真影を辛戴する。		
明治35	辺田見尋常小学校廃校。滝川尋常小学校に統合。		
明治41	4月 義務教育年限延長 6ヶ年となる。		
明治42	3月 御船尋常小学校に2ヶ年の高等科を併設、御船尋常高等 小学校となる。		上益城高等小学校廃校
明治43	校旗制定		
大正 4			4/4御船町・滝川村合併
大正 5			3月 春竹～御船間鉄道 開通 (御船鉄道)
大正 7	御船・滝川両校統合して、御船尋常高等小学校となる。 (初代校長 内田綱吉 楠の木を記念樹として植樹)	第1代(～9年) 内田 綱吉	8年 郡立御船実科高等女 学校開校(県立甲佐高女)
大正10		第2代(～13年) 山川 正	
大正14		第3代(～2年) 本田 有	
昭和 3		第4代 竹熊 利雄	2月 町立御船実科高等 女学校設立
昭和 4		第5代 福田 丑之助	
昭和 5		第6代 緒方 貞雄	
昭和 6		第7代 安田 市太郎	
昭和 7	校訓「忠誠・静思・日進」を制定		
昭和 8		第8代(～13年) 古内 常雄	
昭和 9	2月 校舎改築起工 児童数 男481名 女550名 計1031名 学級数21となる。		
昭和10	4月 校舎落成 御船実科高等女学校に併設		
昭和13		第9代 藤崎 武重	
昭和14		第10代(～22年) 古内 一雄	
昭和16	4月1日 御船国民学校と改称		
昭和22	学制改革により、御船小学校と改称 10月1日 ミルク給食開始	第11代(～24年) 長田 政喜	町立御船実科高等女学 校廃校
昭和24		第12代(～25年) 山下 光憲	
昭和25	11月 子ども郵便局開始	第13代(～28年) 渡辺 義恵	

年 度	事 項	校長名	備 考
昭和 2 8		第14代(～34年) 志賀 定光	
昭和 3 0			町村合併
昭和 3 1	5月12日 子ども郵便局表彰を受ける。		
昭和 3 3	合併 40周年記念式典挙行。11月1日 完全給食となる。		
昭和 3 4	5月 7日 上益城地方科学研究室となる。 6月20日 校旗制定 6月25日 校歌制定	第15代(～43年) 米光 捷	
昭和 3 5	水飯場 8月チャイム取り付け		10月 国体御船会場
昭和 3 7	6月 7日 特殊学級<みどり学級>入級式 (9名) 6月18日 科学研究発表会		
昭和 3 8	3月19日 校舎改築 4ヶ年継続事業第一期工事起工 7月31日 第一期工事竣工 3教室・階段 (111坪) 工事費 672万円 10月 県科学作品展 連続10回出品し、優秀校として表彰。		
昭和 3 9	3月31日 2期工事竣工 9教室・便所 (256坪) 工事費 1530万円	熊延鉄道廃止	
昭和 3 9	11月5日 プール竣工 親プール (25m7コース) 子プール 経費 602万円		
昭和 4 0	3月31日 第3期工事 9教室・便所 (295坪) 工事費 2205万円		
昭和 4 1	1月15日 第4期工事 3教室及び管理棟 (218坪) 工事費 1578万円 3月 8日 改築校舎落成式挙行 記念誌発行		
昭和 4 2	8月 2日 プール更衣室・便所竣工 8月25日 ブロック塀・ちり焼却場・バックネット完成 10月2日 体育倉庫完成	第16代(～47年) 木本 寅喜	
昭和 4 3	文部省指定 昭和43年度教科書研究協力校となる。 8月 明治百年記念として前庭に池を工事する。 11月2日 明治百年記念文化祭を実施。 12月 石油ストーブ19台備え付け 総額 543,600円		
昭和 4 4	3月 卒業記念事業として水族館建設 県委嘱 特別教育活動研究校となる。		
昭和 4 5	2月18日 特別教育活動 (学級会活動) 中間研究発表会 11月19日 特別教育活動研究発表会		
昭和 4 7	9月27日 全国合奏コンクールにおいて優良校と決定。	第17代(～52年) 川上 義郎	
昭和 4 8	講堂ステージにピアノ設置。 7月22日 町内学童ソフトボール大会優勝 (男子)		
昭和 4 9	6月26日 小鳥ウサギ小屋移転改修 9月20日 県器楽合奏コンクールにおいて銅賞受賞 10月17日 子ども郵便局表彰 (貯金局長賞)		
昭和 5 0	5月28日 北校舎屋上防水工事完了 9月18日 緑の広場完成 (交通コーナー・側溝他) 10月 1日 創立百周年記念式典 11月 2日 県器楽合奏コンクールにおいて銅賞受賞		
昭和 5 1	10月11日 県器楽合奏コンクールにおいて銅賞受賞	第18代(～55年) 坂本 一郎	
昭和 5 2	10月30日 県器楽合奏コンクールにおいて金賞受賞 11月 運動場北側ブロック壁フェンス張り		
昭和 5 3	10月17日 子ども郵便局 大蔵大臣賞受賞 10月22日 県器楽合奏コンクールにおいて銀賞受賞		
昭和 5 4	教育課程研究発表会・新教育課程研究校指定 (1年次) 11月 3日 県器楽合奏コンクールにおいて銀賞受賞		
昭和 5 5	11月18日 県指定教育課程研究発表 11月24日 県器楽合奏コンクールにおいて金賞受賞 3月30日 農具室・工作室完成	第19代(～57年) 本田 隆章	
昭和 5 6	10月16日 優良子ども郵便局 大蔵大臣賞・日銀総裁賞受賞 10月27日 町指定教育課程研究発表会 11月 3日 県器楽合奏コンクールにおいて最優秀賞受賞 2月 6日 洗浄機 (給食室) 紙食台 (各教室) 設置		